

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AL222／世界史概論 1 (Introduction to World History 1)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	海域・海洋世界		
担当者名 (Instructor)	宮田 絵津子(MIYATA ETSUKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	ART1500	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

世界史を「陸」からでなく、「海」からみつめることで、構築されたヒトとモノの交流の豊かな歴史について学び、人間の生活にとっての「海」とはなにか、について考えることを目標とする。

The aim of this lecture is to learn the world history from the "ocean" and understand the exchange of people, goods and culture in order to conceive what is "sea" to human being.

授業の内容(Course Contents)

毎回異なる海の世界をテーマとし、パワーポイントを用いてビジュアル的に各海が作り上げた文化と歴史について講義を行う。通史と異なり、地中海世界に始まり、インド洋、東シナ海とそれぞれの海の世界について学ぶので、時間軸が毎回異なる。

The lecture will be carried out using powerpoint to give an visual image of each culture and history of the ocean. Each class will deal with different time frame which is not an ordinary history class but will deal with different history of distinct ocean such as Mediterranean, Indian, East China sea etc.

授業計画(Course Schedule)

1. 地中海世界 1 フェニキア人と地中海世界
2. 地中海世界 2 カルタゴとローマ
3. ローマ帝国と海
4. インド洋 貿易とアラブ商人の拡大
5. 十字軍と海の世界
6. 十字軍がつないだヒトとモノ
7. 中国の海外進出-鄭和の海への挑戦
8. 東南アジアの交易の時代
9. イベリア半島勢力のアジア進出-ポルトガルとスペインのアジア海域進出
10. マニラ・ガレオン貿易-マニラからアカプルコへ、ヒトとモノの流れ
11. 大西洋貿易-ヨーロッパ内の交流
12. 海賊の歴史-カリブ海から世界へ、英国を支えた海賊たち
13. オランダのアジア進出-ニシン漁から貿易大国へ
14. 大英帝国の海を利用した拡大

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

毎回の復習を行うこと。

成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(60%)/最終テスト(Final Test)(20%)/最終レポート(Final Report)(20%)
欠席は3回までとする

テキスト(Textbooks)

1. 宮田絵津子、2017、『マニラ・ガレオン貿易』、慶応義塾大学出版会 (978 - 7664 - 2471 - 3)
2. 玉木俊明、2014、『海洋帝国興隆史』、講談社選書メチエ (ISBN:978 - 4 - 06 - 258590 - 3)

参考文献(Readings)

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

